

2011年11月27日(日) 13:30~16:30

●もしかめをすることの意義とは？

11月の新けん玉学校。

毎年恒例になった「けん玉学校もしかめ大会」。優勝者には、これも毎年同じなのですが、安物(すみません…)の楯がもらえます。

「もしかめ」というのは、玉を大皿と中皿に交互に移すだけの単純な技であり、これをどれだけ長く続けられるかを競うのがこの大会。

マラソン並みの過酷な競技！！

と言われます。たしかに…。

私は趣味がマラソンで走ってますが、マラソンにはゴールしたときに

達成感

爽快感

がありますね。もしかめにそれがあがるかどうか…？

もしかめのゴールというのはそもそも自分のミスで起こるのだから、

「あ～～しまった」

「せっかくこれまで続いたのに…」

私には絶望だけが残る…。

これがもしかめの非情なところ！！

と、こんなふう言い切る人はまだまだ浅い人間であって、もしかめというものの意義を理解できていないのだと、ある人は言います。

では意義って何？

私はまだまだ修行が足りぬ…か。

今日の参加者は50名。過去最高の人数です。

けん玉が好き。ただこれだけの理由で始めたけん玉学校ですが、

今日のこの大盛況ぶり、これほど嬉しいことはないです。

周りで協力してくれる方々と、けん玉が持つ魅力のおかげですね。

優勝 小林葵(小3) 31分

準優勝 依田雄斗(小4) 24分33秒

第3位 小林美月(小4) 22分45秒

感動をありがとう、と言いたい。

また来月。(三石)



三石の 新けん玉学校

2011年 11月27日(日)

こんにちは。みんな元気かな？
11月ももうすぐ終わり、だんだんと寒くなって
きましたね。ちよと、柿を干しています。⇒
来月にはでき上からてスーパードに並びます。
食べてみたい人、いますか？



●もしかめ大会が各地でおこなわれました！！



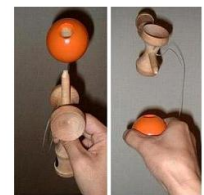
今日のもしかめの記録、どうだったかな？
長く続けること、なかなか難しいです。
岡山では、なんと
8時間！！
続けた人がいました。すごいですね。

●けん玉の技をうまくやるコツは？？

なんだろう…。

止まったときに仕掛ける！！

でしょうか…？ たとえはちよと、いま⇒
こういう形をつくること、そのときをうまく
とらえること、これでしょうずびなれますよ。



来月は、**12月17日(土) 1:30~4:30**

今年最後のけん玉学校です。認定試験をしたあと忘年会で干し柿を食べます。

新けん玉学校HP <http://kendamaschool.web.fc2.com/index.html>